

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社かむら堂	代表者	村上康雄	法人・事業所の特徴	従業員の生活スタイルに合わせて、柔軟に勤務時間を設定している。子供連akteの出勤も可能で、大家族のようなほのぼのとした雰囲気。 若い従業員が多く明るく活気がある。				
事業所名	小規模多機能ホーム ぼちぼち	管理者	澤 智美						

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	3人	0人	0人	0人	1人	4人	0人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・スタッフミーティングは原則全員参加とする。参加できない場合は必ず届けをする。(勤怠届けを活用する)	・勤怠届けを活用して参加者も毎回8割以上と増えた。 ・研修に参加したスタッフが講師役となり事業所内研修を行うことで参加意識も変わってきた。	・前回の改善計画は概ね出来ている。 ・記録の書き方について詳しすぎるのではとの意見がでた。チェック項目を作りチェックしていくやり方でいいのではないか。	・記録に時間がかかることがある様式、書き方等を再検討し実施する。
B. 事業所のしつらえ・環境	・事業所の建物周り以外の場所にも花を植える。 ・運営推進会議が始まる前に事業所の中に入ってもらい建物内や利用者さんの様子を見てもらう。	・環境や美的に良いため、事業所の敷地の入り口に花壇を作り花を植えた。 ・毎回ではなかったが運営推進会議が始まる前に建物内や利用者さんの様子を見てももらうことが出来た。	・事業所に入りやすい工夫とはハード面なのかソフト面なのか、どういうことかよくわからない。	・掲示板が台風で飛ばされてそのままになっているので新しく作成し、事業所内の様子の写真や作品を掲示して、地域に向けて発信していく。
C. 事業所と地域のかかわり	・運営推進会議で設問に答えられる判断材料の提示を行っていく。 ・出前講座等で知り合いになった地域の方へボランティアで事業所へきてもらう。	・運営推進会議で、事業所への相談件数や内容等報告することが出来た。 ・出前講座等で知り合いになった方がボランティアで畑の草取りをしたり、歌を歌いに来てくれたりした。	・運営推進会議で相談等の報告があるので相談しやすい場所になっているのではないか。 ・地域との係わりとして、年2回の清掃活動へ参加することでもいいのではないか。	・サロンへの出前講座や認知症サポーター養成講座等を引き続き継続することで地域との係わりを深めていく。また、小多機の特徴もアナウンスしていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・利用者の地区の担当民生委員さんを把握し連絡を入れておく。	・独居の利用者さんについては担当民生委員さんを把握し連絡を入れることが出来た。また、利用者さんの近所の方にも挨拶をし様子を伝えて見守りをお願いすることが出来た。	・地域の方を交えた会議や利用者以外の方への係わり等、事例としてあるのか。	・全ての利用者さんの担当民生委員さんへは連絡が出来ていないので、送迎や訪問時等、合ったときに話を聞いたり情報交換をしたりする。
E. 運営推進会議を活かした取組み	・運営推進会議で出た意見をご家族やスタッフ間で共有していく。 ・利用者さんや出前講座で伺った事例を問題提起の形にして検討を行っていく。	・利用者さんについては報告し、見守りの訪問をしてもらう等の協力は得ることが出来た。	・地域の心配の方等の事例検討はしていない。 ・地域での取り組みはマラソン大会等イベントへ積極的に参加してほしい。	・運営推進会議等で得られた地域の方の事例やイベント等の情報を具体的な取り組みに繋げていく。
F. 事業所の防災・災害対策	・災害時の備蓄品は三日分を目処に用意する。また、避難訓練の時に備蓄品の確認と消費を行つた。	・豪雨災害もあり備蓄品を用意した。避難訓練時ではないが備蓄品の確認と消費・入れ替えを行つた。	・豪雨災害や台風時、独居利用者を早めに泊まりで対応する等しており頼りになる ・今年度は防災訓練に参加していない。	・年に1回は運営推進会議のメンバーに避難訓練等に参加してもらう。 ・年に1回は夜間想定の避難訓練を行い、夜勤者も参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年12月13日(17:30 ~ 19:30)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	1人	2人	5人	8人

前回の改善計画

- 事業所でほしい情報のアセスメントシートを作る。
- サービス担当者会議に介護スタッフも同席する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 欲しい情報のアセスメントシートの作成ができていない。
- サービス担当者会議に担当の介護スタッフが少しではあるが参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	7	2	0	9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	6	3	0	9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか?	0	6	3	0	9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	5	4	0	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 利用開始前のミーティングを通じ、本人や家族が必要とする支援の情報共有は出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 事業所でほしい情報のアセスメントシートの作成が出来ていないため、各利用者に対しての支援が統一出来ていない。
- 情報が文章化できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 事業所で欲しい情報のアセスメントシートを作る。(情報を取りやすいようにチェック方式等にする。他の事業所の様式を参考にする。)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成30年12月13日 (17:30~19:30)
2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)	メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	4人	1人	8人

前回の改善計画

- 本人との関係性を深め気づいた「～したい」「～へ行きたい」を日々のかかわりに生かし、次の「～したい」に繋げる。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 利用者の各担当者が日々の関わりで気づいたり聞き出した「～したい」「～へ行きたい」の対応は誕生日に実行する等は出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	2	5	2	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	3	4	2	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	1	6	2	9
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか?	0	5	3	1	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 日々の関わりでのピンポイントの「～したい」は出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 自ら思いを伝える事が出来る方が少ないこともあります、楽しみの部分の「～したい」やこんな生活をしたい等の希望は把握できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 本人との関係性を深め気づいた「～したい」「～へ行きたい」を日々のかかわりに生かし、次の「～したい」に繋げる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成30年12月13日(17:30~19:30)
3. 日常生活の支援	メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	5人	1人	8人

前回の改善計画

- 支援方法を変更する場合は、なぜそれに至ったかの内容を記録に残す習慣を付ける。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 支援内容の変更に伴う経緯の記録は、一部のスタッフにとどましたが、変更に伴うミーティング等話し合うことは出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	0	8	1	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができますか?	0	8	1	0	9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できますか?	0	2	7	0	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	0	9	0	0	9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できますか?	0	8	1	0	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 本人の気持ちや体調の変化に気づいたら、スタッフ間でミーティング等を行い情報を共有し、即時的に支援できている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 本人の以前の暮らし方を知っている家族や近所の方からの情報を得られていないため、生活歴を把握できていない。
- ミーティング等で話し合い共有した事項が継続できていない。(完結しないままになっている)

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ミーティングのフィードバックを確実に行うために、支援方法を変更する場合は、その経緯を記録に残し振り返りを行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年12月20日(17:30~19:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	1人	3人	5人	9人

前回の改善計画

- 利用者本人の地域での関わりを知り、一緒に行事に参加する等、つながりを継続、広げていく。
- 例えば、希望者があれば地域のサロン・なじみの美容室・関心のある催しなど。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 一部ではあるが、地域のサロンへの同行やなじみの美容室を利用することはできた。
- イベントへの参加は出来たが、利用者本人の狭い地域の行事には、いつ何があるのか把握は出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	5	3	1	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	4	3	2	9
③	事業所が直接接していない間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	0	6	3	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	3	4	9

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 本人、家族、スタッフ間での生活の支援・理解は出来ている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 本人、家族、スタッフ間での生活の支援・理解は出来ているが、地域まで広げると支援・理解は出来ていない。
- 本人の生活スタイルを変えずに支援することが難しい。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 送迎時等、近隣の方への挨拶だけでなく、いつもと変わった様子がないかななど、少し踏み込んで聞いてみる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年12月20日(17:30~19:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	1人	8人	9人

前回の改善計画

- 利用者全員のエコマップのひな形を作成し3人は記入し仕上げる。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 利用者ごとに各担当スタッフを決め記入することは出来たが、仕上げるまでは出来ていない。
- エコマップを作成することが手段でなく目的となっており、活用した支援が出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	0	4	5	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	4	3	1	9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	0	8	0	1	9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか?	1	2	5	1	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 日々の変化や状況(台風等)に合わせた支援は出来ている。特に、独居の利用者に対しては、台風の時に事業所に泊まつてもらったり、体調不良の時は通いを訪問に変更したり、柔軟な支援が出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 地域の資源を使った支援ができていない。特に、認知症が進んでくると地域との関わりが途絶えていて資源が使えない。
- エコマップの仕上げが出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 利用者さんと地域に出て行き、繋がりや関係性を把握しエコマップ作成に役立てる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年12月20日(17:30~19:30)
6. 連携・協働	メンバー	9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	3人	2人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 地域との繋がりを広げていくため、事業所に来てくれる町内のボランティアグループを増やしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 紙芝居や読み聞かせ、歌のボランティア等、定期的に来てくれる町内のボランティアの方が増えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の専門事業所）との会議を行っていますか？	0	2	0	7	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	2	0	7	9
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	2	0	7	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	0	0	9	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・定期的に来てくれる方やイベント等に来てくれる方などボランティアグループが増えた。 ・認知症サポーター養成講座の開催、サロンへの出前講座の開催、認知症カフェへの参加、地域フォーラムへの参加、地域包括ケア懇話会への参加、ケアマネジャー連絡会への参加	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の行事等に参加しているスタッフが限られており、参加していないスタッフはほとんど関わっていない。 ・地域へ広がる連携・協働が出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・事業所でイベントを開催し、地域の人との関わりを持てるようにする。 ・介護食の講習を開催し、利用者のご家族や地域の人に来てもらう。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年12月20日(17:30~19:30)
7. 運営	メンバー	9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	0人	0人	9人	9人

前回の改善計画

- 事業所内のそうめん流しや焼き芋等のイベントに地域の方を招待する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- イベントを殆ど開催できておらず、来てもらうまでに至っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	0	1	4	4	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	0	6	3	9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	0	3	6	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	0	0	1	8	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 報告、相談、苦情等を吸い上げる体制は出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 地域からの苦情は殆どないため、それを反映できていない。(地域の方と交わることが殆どないため)
- 地域と協働した取り組み(イベント等)が出来ていない。
- 利用者、家族、スタッフ等の相談や報告はあるが、その場だけの話になっている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 利用者、家族、地域の方にアンケートを実施し意見等を吸い上げる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年12月27日(17:30~19:30)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	7人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	4人	1人	2人	7人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 研修に行った職員が講師役となって研修を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 研修に行った職員が講師役となって研修を行うことができた。 (いつもと違う高齢者、業務中の感染対策、高齢者の虐待防止と権利擁護、災害時のBCP策定研修)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	0	6	1	0	7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	4	3	0	7
③	地域連絡会に参加していますか	0	3	0	4	7
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	0	2	3	2	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 業所内研修や個別年間計画に基づく事業所指定の研修には参加できている。 スキルアップのための研修(認知症実践研修等)に参加できている。 研修行った職員が講師役となることで、内容の理解が深まっている。 ・ 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 職員自らが探して参加する研修には行けていない。 地域連絡会に参加するのは限られた職員で、他の職員は参加できていない。(研修の告知が不十分であったり、時間帯が夜間であったりするため) 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 職員が地域連絡会に年1回は参加する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成30年12月27日(17:30~19:30)
9. 人権・プライバシー	メンバー 7人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	5人	0人	1人	7人

前回の改善計画

- 本人の個性に合わせた気遣いや配慮を行うためにスタッフ間で情報を共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- スタッフミーティングをよく行うことで情報を共有し、気遣いや配慮が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	4	2	0	1	7
②	虐待は行われていない	3	3	0	1	7
③	プライバシーが守られている	1	4	1	1	7
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	4	0	2	7
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	4	1	1	7

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 身体拘束、虐待、ではなく、プライバシーを守る気遣い・配慮を行うためのこまめなミーティングが出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 排泄介助等で抑制の言葉かけをしていることがある。
- 声を掛けられる方、それを聞いている方がどう感じるかまでを配慮した声かけが出来ていない。
- ・

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 利用者に対して人生の先輩であるということを踏まえた声かけ等の対応をする。